

## 平成 24 年第 9 回加西市教育委員会会議録

1. 開会日時 平成 24 年 9 月 20 日（木） 13 時 30 分
2. 閉会日時 同 日 15 時 00 分
3. 開催場所 加西市役所 5 階 大会議室
4. 出席委員 委 員 長 荒 木 貴 子  
委 員 市 場 かおり  
委 員 内 藤 堯 雄  
教 育 長 永 田 岳 巳

5. 委員及び傍聴人を除き、会場に出席した者の氏名  
教育次長 大 西 司  
市参事兼こども未来課長 立 花 聡  
学校教育課長 小 林 剛  
文化スポーツ課長 深 江 克 尚  
総合教育センター所長 柿 本 博 司  
図書館長 村 岡 敏 弘  
教育総務課長 中 倉 建 男  
教育総務課課長補佐 高 井 聡 子

### 6. 付議事項

議案第 38 号 加西市文化財審議委員の委嘱について

### 7. 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

### 8. 質問及び討議の内容

議案第 38 号 加西市文化財審議委員の委嘱について

議案第 38 号 加西市文化財審議委員の委嘱について、文化スポーツ課長より、文化財保護に関する条例第 18 条の規定により、定員 8 名のうち 7 名について平成 24 年 10 月 1 日から平成 26 年 9 月 30 日の期間で委嘱するものであると説明する。なお、1 名については、市内の方で調整を図ったが受諾が得られず、今後、市外の方が多くなる構成になるが、市外の方で調整することに関して教育委員の意見を求める。また、文化財審議委員は教育

委員会の付属機関であり、文化財の指定や解除に関しては教育委員会で決定されるが、その前に文化財審議委員会で審議をして、審査報告を受けて教育委員会で判断いただいていると説明する。

教育委員より、遠方の方もおられるが、審議していただく形式はどのような形となっているかとの質問があり、文化スポーツ課長より、遠方の方であっても会議に出席いただき、現場を見ていただくと説明する。教育委員より、多岐の専門分野にわたった人選をされていると思うが、市内で難しいということであれば市外の方も致し方がないと考えるとの意見があり、他の委員も賛同する。

教育委員より、委員の選任方法について質問があり、文化スポーツ課長より、加西市史の編纂に関わっておられた方や、以前から加西市の文化財や埋蔵文化財の調査をされていた方、近隣市町で文化財審議委員をされていた方等の中から選任したと説明する。

教育委員より、各専門分野から選ばれている方であり、加西市の文化財に関し、ご協力いただき、感謝しつつ期待をしたいと述べる。

以上をもって、原案どおり承認される。

## 9. 議決事項

議案第38号 加西市文化財審議委員の委嘱について

原案どおり可決

## 10. 報告事項

### (1) 教育長の報告

教育長より、8月30日に学校経営合同研修会を開催し、教育委員全員に参加いただき、2学期のスタートを控えて、学校経営の方向性について認識を深められたと思うと述べる。

次に、第243回加西市議会9月定例会が9月3日から始まり、11日から質疑・一般質問が行われ、質疑の内容としては体育施設の管理運営の他、補正予算にかかる質問が4項目あり、一般質問としては、8名の議員さんから14項目の質問を受けたことを報告する。また、昨日は、総務委員会があり、幼保一体化の推進のなかで、北条南保育所と北条東幼稚園の閉鎖に関する陳情があり、円滑な接続に工夫をしてほしい、発達段階での繊細な心理に配慮した計画、保護者の気持ちに配慮した計画を、という要望であったこと、さらに、教育委員会について、事務局に対して積極的な意見交換と指示に努めてほしいこと、タウンミーティング等の行事に積極的に参加してほしいといった要望があったことを報告する。昨今の社会情勢の中で教育委員会のあり方への市民の感じ方が多様となり、教育委員の活動が議員や市民の方々に十分に認識されていないのではないかと述べる。

## (2) 市参事兼こども未来課長の報告

市参事兼こども未来課長より、(仮称)北条東幼稚園の開設について、平成27年4月の幼稚園開設に向けて準備を進めていたが、本年7月7日にタウンミーティングを通し一体化と工事工程を示し、7月15日に保護者等から要望書が出され、8月4日に保護者説明会を行ったが、本会議で陳情書が採択されたという経緯であると説明する。民間の認定こども園の設置を計画し、事業者の公募、選定を行ったが、8月の選考委員会の結果、不採択となり、その後の市の対策として公設公営に向け検討したいと考え、国土交通省関係の補助金の獲得が可能になるとの見通しのもと、議会で説明を行ったものであると説明する。平成26年度の保育・幼児教育の空白期間を設けないように最大限の努力を行う予定であり、今後検討し、24年度中には設計素案をつくり、25年度の予算獲得に向け手続きを進め、26年度には現在の北条東幼稚園園舎内に保育所機能を設けた施設を建設し、北条南保育所が位置するところの区画整理事業についての先読みができず、着手時期が不明という不安定要素はあるが、27年4月に開園する方向で進めていきたいと述べる。また、今回の陳情書が出された件について、保護者の方に周知徹底がたりていなかったという反省点があると述べる。

次に、平成25年度公立保育所・幼稚園(長時間部)の園児募集について、入所資格、募集期間、場所や対象予定園等の説明をし、私立保育所(園)、認定こども園の募集についてもあわせて説明をする。

## (3) 教育総務課長の報告

教育総務課長より、教育施設耐震化工事等進捗状況について、個々の状況を以下のとおり説明する。北条中学校体育館耐震補強工事は、建具内装工事に入っており、50%の出来高で、日吉小学校体育館耐震補強工事は、内装工事に入っており、75%の出来高で、内部の引き渡しを来週に予定しており10月から内部は使用できる見込みであり、(仮称)加西市立北条学校給食センター建設工事設計委託は、基本設計を作成しており、10%の出来高であり、泉・善防中学校耐補強工事設計については、改修計画図面の作成中で、10%の出来高であることを説明する。

## (4) 学校教育課長の報告

学校教育課長より、9月15日に開催予定であった中学校体育大会は、北条中学校及び善防中学校が15日に開催し、加西中学校と泉中学校がグラウンド状況により翌16日に順延して開催したことを報告する。なお、14日に善防中学校周辺に集中豪雨があり、生徒は午前中で帰宅し、体育大会準備は教職員で行ったことを補足説明する。また、小学校の

運動会は9月22日に開催される予定で、すばらしい運動会とするよう、熱中症などの対策をとりながら準備に取り組んでいることを報告する。さらに、10月の予定として、自然学校、学校参観日、美バース、社会見学旅行、中間テスト等の行事があり、オープンスクールも行われることを報告する。

次に、児童生徒の交通事故が小学校2件、中学校2件の計4件発生していることを報告する。小学校2件に関しては、帰宅してから自転車で自動車と接触したものと、週休日に自転車で自動車と接触したものであり、中学校の2件は、登校中に自転車同士が衝突してけがをしたというものと、日曜日に部活動に行っていて車両と接触したというものである。すべて、即座に対応をし、長期にわたる入院が必要な事案はないが、ひとりは通院と簡単な手術が必要と聞いている状態であると説明する。対策として、通学や下校時の注意喚起、さらに週休日の行動についての家庭への協力依頼を行い、自転車の整備点検の指示を行ったことを報告する。

#### (5) 文化スポーツ課長の報告

文化スポーツ課長より、加西市公民館まつりについて、市内4公民館の登録グループの日頃の学習の成果を舞台と展示で発表するものであり、それぞれの日程でタイトルをつけて実施するものであると報告する。

次に、第45回加西市体育大会について、開会式が10月7日にアラジンスタジアムであり、教育委員長も出席いただく予定となっており、17種目の各大会が前後の日程で行われるものであると報告する。

#### (6) 総合教育センター所長の報告

総合教育センター所長より、研修講座についての中間報告として、今年度は3月に予備調査、4月に本調査を実施して講座の参加者を確認したうえで、17コース53講座を開設しており、8月末現在で36講座68%が終了したことを報告する。天候の影響や登校日、他の研修会の関係で欠席となり、少人数となった講座もあると説明する。また、今年度は受講した教職員を対象に講座内容の評価アンケートを実施しており、今年度は5点満点の4.38であり、昨年全評価の平均を上回っており、講座への満足度が高くなったと報告する。成果としては、講師やテーマが事前にわかり申し込みがしやすかったことや、講座数が増え研修の機会が増えたこと等があり、また、今後の課題としては、学校行事との重複や、講座によつての受講者数の問題等があり、来年度研修講座に向け、教職員の意見も参考にさらに充実させていきたいと説明する。

## (7) 図書館長の報告

図書館長より、図書館まつりについて、市制45周年記念事業のひとつとして、10月28日に開催するものであり、10月27日から11月9日までが読書週間となっており、「秋の読書週間にぜひ一冊の本を」を活動の原点として例年開催していることを報告する。また、9時30分に3階交流プラザで雑誌のリサイクルフェアを行う関係で、開館を15分早めて9時45分にしていることを説明する。

## 11. 協議事項

報告事項の中から

### ○学校経営合同研修会について

教育委員より、8月30日の合同研修会について、他市の方から感心され、実践していることを報道してもらい、実質やっていることが伝わったと感じ、また、学校と緊密な連携をとって着実に努力をしていると感じており、学校が元気になるよう指導と支援を一層充実させてほしいと要望がある。

### ○総合教育センターの研修講座について

教育委員より、研修講座について、多様なニーズに対応する姿勢で趣向も変えて実施し、しかも良い評価を得ているのは努力の結果であると感じ、古い研修所から移転して建物が新しくなり、内容も充実させていただき、努力に敬意を表したいと意見がある。

教育委員より、市民向け講座の中で教養講座の内容について質問があり、総合教育センター所長から、1回目に赤穂義士の中で加西市との関係性等の講演を行い、受講者14名のうち2名が市外の方であり、今後、9月と11月、12月にも市民向け講座を行う予定であると説明する。さらに教育委員より、夜間の講座の開設について今後検討していくということかとの質問があり、総合教育センター所長より、神戸市の総合教育センターで夜間研修を行ったところ多数集まったという実績があり、加西市に取り入れられないか検討していると説明する。教育長より、総合教育センターをつくった目的の中に、学校と家庭、地域の教育力を高めるということがあり、一般向けの講座を充実させていき、一般の方に足を運んでいただくということが大事と考えていると述べる。

教育委員より、多岐にわたる内容の配慮がされていると思う、また、研修に関しては、教職員としての資質と実践的指導力の向上という大きな目標があり、各先生方もやりくりして参加してもらっているが、高度な専門的知識や技能をもっているかが重要となり、それが子供たちの充実した学校生活につながると思うので、さらに指導力アップに努めてもらいたいと意見を述べる。

#### ○教育長の議会報告について

教育委員より、議会報告の中で、人口増に向けての教育施策について、どのような内容であったかとの質問があり、教育長から、市民に加西の教育の良さをどう伝えるか、学力向上や生徒指導の安心感をどう伝えるかといったことと、全国学力学習状況調査の結果をどう伝えるかという内容であったことを説明する。

教育委員より、議会報告で、尖閣諸島・竹島問題に関する教科書記述と郷土教育について、どのような内容であったかとの質問があり、教育長から、実際に子供たちが使っている教科書にはどのような表記がされているか、教科書の内容等の質問であり、学習指導要領にあるように郷土愛から発する愛国心を育てることは大事なことである、と説明したと報告する。さらに、教育次長より、採択教科書の中では尖閣諸島、竹島の問題は小学校ではほとんど取り上げておらず、中学校では社会科で日本の領土であると触れてある程度であり、文部科学大臣からは、次の教科書改訂ではもう少し踏み込んだ内容を考えるべき、という発言もあったと説明する。

教育委員より、子供達にも関心のあることであると思うが、学校での教育は、先生の判断で教科書に則って教えるのかとの質問があり、教育次長より、学校で勉強したことや興味のあることについては、自分の知りたい気持ちのある子は、そのあとはネットや図書、ニュース等で自分で勉強していくものであると述べる。

#### ○中学校の体育大会について

教育委員より、中学校の体育大会について、生徒会等のリーダーが中心になって行っており、中学生らしい一生懸命な姿を見ることができ、すがすがしい気持ちになったと述べる。また、今年は新たに女子のダンスがあり、ボランティアの方の指導のもと、すばらしいものであったが、必須ということで得意でない子もいると思われ、技術面だけでなく、楽しくできるという雰囲気づくりが大事ではないか、また、ダンススクールに通っている子がかえって反感をかうという点にも配慮が必要ではないかという意見がある。教育長より、ダンスを習っている一部の子だけが輝くというようなことがあれば問題であり、演技内容等について今後考えていかなければいけないと述べる。

#### ○北条東幼稚園の開設について

教育委員より、北条東幼稚園の開設について、今後の対応及び課題で、国土交通省の補助金が出そうであるとのことであったが、公設公営の施設に対して補助金が出るということかとの質問があり、市参事より、公設公営に伴ってその補助金が対応できると確認しており、認定こども園を設置しようとした要因のひとつに、厚労省関係のこども基金では財政的裏付けが無かったことがあったが、今回、区画整理の工事に伴い国土交通省の補助金を得ることができそうであるという見通しがたつたと説明する。教育委員より、今後、空白期間を設けない検討をするということであり、また、陳情書にもあがっていたと思うの

で、保護者の納得が得られるよう検討をお願いしたいと意見を述べる。

#### ○児童生徒の交通事故について

教育委員より、登下校時及び週休日の事故防止について、授業等で交通ルールの学習はしていると思うが、子供たちが今から帰るなどの瞬間に声掛けは心掛けているかとの質問があり、学校教育課長より、学校は今まで通り安全確保に努め、いろいろな場で保護者、地域の方に改めて土日祝日の過ごし方について協力を得る依頼を行っていく、学校は安全計画を策定して、登下校について学校独自の安全対応マニュアルを常備して対応していると説明する。

### 12. 教育委員の提案

教育委員より、運動会に行ったところ、ある来賓の方から、学校への不信感、教育委員会の必要性を問われることがあるということを知ったが、保護者や地域の人たちに、教育委員会が取組をしっかりとやっているというアピールが少し足りないのではないかと感じたとの意見がある。教育長より、学校や教育委員会はマスコミ等からも注目を浴びやすい面があるので、どう伝えるか、どうアピールするかを考える必要があると述べる。

教育委員より、教育委員としての立場を自問自答しているところではあるが、それぞれ違った立場の人間が集まることにより、違った視点から考えを出せるという点も重要な役割と考えており、それぞれの役割を考えながら努めていきたいと意見を述べる。教育長より、今後も保護者の方の立場や地域の方の意見を吸い上げていただき、教育委員会等の場で話していただきたいと意見を述べる。

教育委員より、保護者や地域の方からの批判も逆に良いことと考え、やっている事実があるので誠意をもって話せば伝わり、子どもが良くなるという気持ちでやりがいをもっていと述べる。

教育委員より、体育大会が無事に実施できたということであるが、今後、台風その他の自然災害も考えられるため、危機管理に関しては十二分に再確認をお願いしたいと意見がある。

### 13. 今後の予定について

- ・ 第 10 回定例教育委員会      10 月 23 日（火） 13:30～ 5 階会議室（大）
- ・ 第 11 回定例教育委員会      11 月 21 日（水） 13:30～ 総合教育センター2 階会議室

この会議録は、事務局職員が作成したものであるが、真正であることを認めここに署名する。

平成 24 年 9 月 20 日

出席委員

(出席委員署名)